

科目区分	基礎分野	授業科目	情報科学
講師名	伊藤 公紀	実務経験の有無	無
単位数(時間)	2 単位 ( 30 時間)	開講年次	1 年次 前期
講義の概要 *講師からの メッセージ	現代の高度情報社会においては、医療・看護の分野においても情報処理技術の導入は着実に進められています。そのため、業務や研究に必要な情報の収集および情報処理手法の基礎を身につけることは不可欠であり、それを身につけるのが本講義のねらいです。		
<p>目的： 基本的な情報リテラシーを習得するとともに、看護分野の情報処理に必要な数理統計学的なデータの扱い方や処理方法を学ぶ。</p> <p>目標：</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) コンピューターの基本的操作（タイピング・Excel・Word・インターネット上での情報検索）を習得する。</li> <li>2) PowerPoint を用いたプレゼンテーション技法を習得し、設定したテーマに沿った発表を行うことができる。</li> <li>2) 質問紙調査の実施方法（標本抽出法・各種調査方法の特徴・回答形式の種類と特徴等）について説明できる。</li> <li>3) データに関する特性を総合的・概観的に把握することができる。</li> <li>4) 統計的推定や検定の考え方を説明でき、Excel を使用して処理（母平均の推定や検定等）を行うことができる。</li> </ol>			
回	時間	講義内容	
1	2	コンピューター操作の基本 (1)	コンピューターの基本概念, タイピング, 情報検索の仕方, Word の使い方
2	2	プレゼンテーション技法	プレゼンテーションの基礎概念の理解
3	2		テーマの決定
4	2		絵コンテの作成
5	2		PowerPoint コンテンツの作成
6	2		コンテンツの修正, 発表内容の確認
7	2		タイピングテスト 発表 (一部)
8	2		発表
9	2		コンピューター操作の基本 (2)
10	2	データの整理	代表値
11	2	散布度	分散, 標準偏差
12	2	相関	散布図, 相関係数
13	2	統計的推定	推定の考え方, 母平均の推定
14	2	統計的検定	検定の考え方, 母平均の検定
15	2	質問紙調査法	標本抽出法・各種調査方法の特徴・回答形式の種類と特徴
講義方法	講義, グループワーク, 演習		
評価方法	実技テスト 5%, グループ発表 35%, 筆記テスト 60%		
テキスト	伊藤公紀, 伊藤裕康: 身につく統計学, 森北出版, 2018		
備考	特記なし		